

市民の皆様から頂いた意見、提案等についての回答（ 地域円卓会議 ）

- ※ 皆様から頂きました、意見等に対する今後の対応について、回答しています。
- ※ 計画の位置づけ項目の、「総合戦略(27年度中策定)」「第6次総合計画(28年度中策定予定)」の欄に○印があるものについては、反映する予定です。
- ※ 計画の位置づけ項目の、「公助・共助・自助」については、施策、事業を実行する場合に、誰が主体的に取り組むか示したものです。
- ※ 皆様から頂いた、ご意見について、緊急性、効率性、有効性等の観点で整理しました。ご意見等を否定するものではありませんので、ご理解よろしく申し上げます。

意見集約の場	意見（取組内容や方法）	市の考え				
		回 答	計画への位置づけ			
			施策・事業化	総合戦略	第6次総合計画	主管課
円卓会議 天瀬	出会いの場の提供。婚活パーティー（合コン）を開く。農業コン・足湯コン・季節コン。結婚祝い金制度や仲人（世話人）お礼金など等の制度をつくる	他市、他団体の情報収集に努め、「出会いの場」を創出する協議会等に対して支援します。	<共助> 検討する	○	—	企画課
円卓会議 天瀬	産業連携の仕組みづくり。遊休農地や人を利用しホテル、旅館が必要とする食材を農家と契約方式で栽培する。	農家との連携が可能となった旅館やホテル等の取り組みについては、観光誘客事業として情報発信を積極的に行います。	<共助> 取り組んでいる (既存事業見直し)	—	○	観光課
円卓会議 天瀬	産業連携の仕組みづくり。遊休農地や人を利用しホテル、旅館が必要とする食材を農家と契約方式で栽培する。	J A、旅館やホテルと連携し情報共有を行っていきます。	<共助> 検討する	—	○	農業振興課
円卓会議 天瀬	道案内板設置。主要交差点にわかりやすく、また目を引く案内板を設置。（動物やキャラクター等）	市としては、平成28年度から統一のデザインを考え、市街地から順次整備していく予定。地域の方が自主的に案内板を設置するのであれば、周辺地域活性化対策補助金の活用も可能であるが、極力デザインを合わせていただきたい。	<共助> 検討する	—	—	観光課 地域振興課
円卓会議 天瀬	日田の魅力をアピールするため情報発信。テレビ、ラジオ、雑誌等マスコミを活用し日田の魅力を発信する。天瀬の日常ポスターをつくり都会の駅などにはる。これがあることをアピールする。	28年度、市の組織の中に「シティセールス」の部門を新設し、戦略的な情報発信を行います。	<公助> 新規事業	○	—	企画課
円卓会議 天瀬	日田の魅力をアピールするため情報発信。テレビ、ラジオ、雑誌等マスコミを活用し日田の魅力を発信する。天瀬の日常ポスターをつくり都会の駅などにはる。これがあることをアピールする。	既存の、観光誘客宣伝事業の中で対応します。	<共助> 取り組んでいる	○	—	観光課
円卓会議 天瀬	地域資源を活用できる企業誘致を行う（農産品生産の企業誘致、木材を利用した発電所の誘致、温泉熱を利用した産業等）	地域資源を利用した誘致活動の積極的推進を行います。	<公助> 取り組んでいる	○	—	企業立地推進室
円卓会議 天瀬	子どもが多い家庭にどうやって子育てしているのか座談会をひらく。	子育て支援策については、教育・保育施設が行う子育て支援事業の育児相談などを通じて、情報の収集を行っています。	<公助> 取り組んでいる	○	—	こども未来室
円卓会議 天瀬	グリーンツーリズムを広く受け入れ、田舎暮らし体験ができ、移住できるシステムづくりを行う。定住ではなくても、期間限定で住める機会をつくる。空き家利用も考える。	移住者に対して「お試し居住施設」や「空き家バンク」等の情報提供を、移住者相談窓口であります、地域振興課等と連携して行います。	<公助> 既存事業見直し	○	—	農業振興課 地域振興課

意見集約の場	意見（取組内容や方法）	市の考え				
		回 答	計画への位置づけ			
			施策・事業化	総合戦略	第6次総合計画	主管課
円卓会議 天瀬	企業を誘致するのはなかなか難しいことから起業家を支援し、起業家を増やす。	既に商工支援団体や金融機関で創業に必要な経営・財務・販路開拓・人材育成の知識を習得するセミナーを開催しているが、起業家を支援する融資制度の拡充を図ります。	<共助> 取り組んでいる (既存事業見直し)	○	—	商工労政課
円卓会議 天瀬	移動販売車にかかる経費の補助。	移動販売に対する支援は、地元商店との兼ね合いもあるため慎重に検討します。	<共助> 検討する	—	○	地域振興課
円卓会議 天瀬	朝夕しか動かないスクールバスの運用を見直し、空いている時間を利用し、定期便として動かす。	スクールバスの空き時間の利用については、現在福祉バスとして貸し出しています。また、地域住民の移動手段を確保する手法として考えていますが、道路運送法との兼ね合いがあり、既存の公共交通機関がある場合導入はできません。	<公助> 取り組んでいる	—	○	教育総務課 地域振興課
円卓会議 天瀬	空き家になる前に契約して活用する。	居住者がいる間の契約は考えていません。	<公助> 実施しない	—	—	地域振興課
円卓会議 大山	町内の遊休農地の集約により、農作物の大量生産を行う	「農地中間管理機構」や農業委員会により農地の集約化を図ります。	<共助> 取り組んでいる	—	○	農業振興課 農業委員会
円卓会議 大山	農業見習い制度を導入し、後継者を育成・養成する	「青年農業研究会」や「認定農業者の会」と連携し、農業者間のネットワークづくりを推進します。また、県・農協と連携し営農指導の強化を図ります。	<公助> 新規事業	○	—	農業振興課
円卓会議 大山	ビジネス情報の一元化。町内で必要とされるバイトや高齢者でも可能な軽作業などのあらゆる求人情報やネット販売可能な農産加工品、木製品等を紹介するインターネットサイトを設け、雇用や販売の拡大を図る	求人情報の発信はハローワークが行っており市としては事業化しないが、市内の企業情報については、一覧で見れるようにWebページ整備を検討します。また、ネット販売は、現在、日田玖珠地域産業振興センターが運営しているオンラインショップ「ひたマルシェ」があるので、その中で対応が可能と考えます。	<共助> 取り組んでいる (既存事業見直し)	○	—	商工労政課 農業振興課
円卓会議 大山	福祉施設の建設	日田市高齢者保健福祉計画（第6期計画）については、医療、保健、福祉の各分野の専門の方や被保険者の代表の方で計画を審議し、策定に至っています。事業所等と協議しながら、計画どおりに執行できるよう取り組みます。	<公助> 取り組んでいる	—	○	長寿福祉課
円卓会議 大山	若い男女が集える場として、農家体験ツアーや「ななつ星in九州」にあやかり「ひとつ星（格安）婚活クルーズトレイン」を運行する	他市、他団体の情報収集を行い、「出会いの場」を創出する協議会等に対し支援します。	<共助> 検討する	○	—	企画課
円卓会議 大山	若者が自由に集える場所を提供し、若年者のまちづくりへの関心を高める	自治基本条例を制定し、市民とともに考える機会を創出するために、「まちづくり集会」を定期的を開催する事を検討しています。若者がまちづくりへ参画できる仕組の構築を検討していきます。	<共助> 検討する	—	○	企画課

意見集約の場	意見（取組内容や方法）	回答	市の考え			
			計画への位置づけ			
			施策・事業化	総合戦略	第6次総合計画	主管課
円卓会議 大山	観光パスポートの作成。（仮称）ひたパスポート（サービス付き）を発行し、他の観光地との差別化を図る	既存の、観光誘客宣伝事業の中で対応します。	<共助> 検討する	—	—	観光課
円卓会議 大山	結婚の支援。仲人支援、結婚奨励金制度を設ける	「出会いの場」を創出する協議会等への支援を行います が、仲人支援や結婚奨励金制度を設ける考えはありませ ん。	<公助> 実施しない	—	—	企画課
円卓会議 大山	子育て支援。ママ友広場の開設や自治会単位での移動児童館を開設する	これまで天瀬地区に移動児童館がありましたが、利用者減 のため、平成23年度から平成26年度にかけて移動児童館 を減らし、現在は、いつま小学校、東溪小学校移動児童館 の年間1日ずつのみとなる経過があります。 子育てサロンも開設されており、新たに移動児童館を開設 しても見込めないと恐れ、既に、ファミリー・サポー ト・センター事業や、地域子育て支援拠点事業、さらには 家庭訪問型子育て支援事業などの支援策を講じています。	<公助> 実施しない	—	—	こども未来室
円卓会議 大山	若年層の住環境整備。空き家を利用したシェアハウスや独身住宅の普及を図る	市は引き続き空き家の活用による定住策を検討します。	<公助> 取り組んでいる	○	—	地域振興課
円卓会議 大山	新しい里づくり。（仮称）進撃の里づくりを町ぐるみで取り組むことにより、進撃 ファンの誘客を図り、故郷の一体感を作り上げる	新しい里づくりを円卓会議の中で検討していただきたい。 その中で、現在ある「周辺地域活性化事業」等を活用して いただきたい。	<共助> 取り組んでいる	—	—	地域振興課
円卓会議 大山	大山ブランドの確立。優秀な農産物（加工品）をブランド品として認定し、差別化 を図る	大分大山町農協と連携して、梅や李、多品目野菜等を大山 木の花ブランドとして取り組んでいきます。	<共助> 取り組んでいる	○	—	農業振興課
円卓会議 大山	労働支援体制の確立。週末や夜間における育児の援助を行う、高齢者による見守り 隊の設立	労働支援を担う週末や夜間における育児の援助を担うだけ の人材確保や技術を高齢者に求めるのは難しいのではない かと考えます。	<共助> 実施しない	—	—	長寿福祉課
円卓会議 大山	労働支援体制の確立。週末や夜間における育児の援助を行う、高齢者による見守り 隊の設立	高齢者が行う育児支援システムについては事業化は考えて いません。既に、ファミリー・サポート・センター事業 や、地域子育て支援拠点事業、さらには家庭訪問型子育て 支援事業などの支援策を講じています。	<公助> 取り組んでいる	—	○	こども未来室
円卓会議 大山	体力測定を全町的に普及させ、歩く、走るの基本的な運動イベントを開催する	体力・運動能力調査については、スポーツ推進委員の協力を 得て、毎年2地区ずつ、調査を実施しており（国の調査 要請に基づくもの）、また、スポーツイベントについて は、市民の体力向上や健康増進を図るため、市民との協働 （実行委員会形式）にてウォーキングやマラソン大会等を 開催していることから、今後も、広く市民に参加を呼びか けていきます。	<公助> 取り組んでいる	—	○	社会教育課

意見集約の場	意見（取組内容や方法）	回 答	市の考え			
			計画への位置づけ			
			施策・事業化	総合戦略	第6次総合計画	主管課
円卓会議 大山	体力測定を全町的に普及させ、歩く、走るの基本的な運動イベントを開催する	健康寿命の延伸を図るため、市民一人ひとりが主体的に健康の保持・増進に取り組む意識づくりや、地域で健康づくりを支える仕組みづくりを推進します。ウォーキング・ステップ運動・スロージョギング等の運動の推進や健康活動に応じてポイントを付与し、無関心者層へも健康意識の高揚を図ります。	<公助> 取り組んでいる (既存事業見直し)	—	○	健康保険課
円卓会議 大山	水量増加、ダムの水質改善等を全市的に取り組むことで川を再生し、カヌー大会など全国規模の大会を可能にする	自治会連合会長が代表の「水郷ひた再生委員会」が、水量増加を含めた清流復活の要望を関係機関に対し行っています。また、再生委員会も参加した三隈川・大山川河川環境協議会で、水量増加や水質改善について、現在協議しているところです。	<公助> 取り組んでいる	○	—	環境課
円卓会議 大山	新規就農者に対する補助の拡充	「青年就農給付金」及び各種制度資金の活用・情報提供を行います。また、新規就農に向けた研修制度を新設する計画です。	<公助> 新規事業	○	—	農業振興課
円卓会議 大山	就業希望者に見学会や就業体験の場を提供する	若年者の就業支援機関である「ジョブカフェおおいた日田サテライト」の機能充実を図り、取り組んでいきます。	<共助> 取り組んでいる (既存事業見直し)	○	—	商工労政課
円卓会議 大山	市内を住宅特区とし、規制を緩和する	公営住宅は住宅に困窮する低所得者に対する施策であり、一般の賃貸住宅に比しても家賃を低く設定しています。このため、更なる規制の緩和となる特区の導入は考えていません。	<公助> 実施しない	—	—	建築住宅課
円卓会議 大山	三世帯（世代）の住宅の改修費用の一部を助成する	3世帯以上の住宅新築、リフォームを行う場合に、日田材の普及と合わせて支援策を行います。	<公助> 新規事業	○	—	企画課
円卓会議 大山	国道212号の整備促進	大分県（日田土木事務所）、九州地方整備局に対して、引き続き、国道212号の整備要望を行います。	<公助> 取り組んでいる	—	○	都市整備課
円卓会議 大山	高齢者世帯の暮らしや地域活動を持続するため、助け合い制度を設け、対価として地域通貨を使えるようにする	現在取り組んでいる高齢者自身の生きがいや介護予防につながる事業の充実を計ります。今後、社会参加や地域貢献活動を通じて、高齢者自身の介護予防・健康増進につながる仕組みのひとつとして、介護支援ボランティアポイント制度の導入については検討いたします。	<共助> 実施しない	—	—	長寿福祉課 地域振興課
円卓会議 大山	交通特区等も視野に入れ、予約制タクシーやコミュニティバスの導入をすすめる	現在、市民の通院や買い物のためコミュニティバスや、乗合タクシーを運行しているが、今後も引き続き市内全域の取組みとして地域の実情にあった地域公共交通サービスの確保充実に努めます。	<公助> 取り組んでいる (既存事業見直し)	○	—	地域振興課
円卓会議 大山	郊外型の大型企業や店舗を誘致する（コストコやイケア等）	今後も適地や民地等の情報提供を積極的に行います。	<公助> 取り組んでいる	○	—	企業立地推進室

意見集約の場	意見（取組内容や方法）	回 答	市の考え			
			計画への位置づけ			
			施策・事業化	総合戦略	第6次総合計画	主管課
円卓会議 大山	教育特区とし、地域を巻き込んだふるさと教育や専門教育に取り組むなど、他の地域に例のない教育を推進する	現在、各小・中学校で、地域の特性を活かした教育課程を編成し、地域の方の協力を得ながら、魅力ある学校づくりを行なっていることから、教育特区の設定は行ないません。	<公助> 実施しない	—	—	学校教育課
円卓会議 大山	機能性野菜（果樹）の研究・開発を行い、都市へ販売していく	㈱つえエーピーや㈱サン・ダイコー、大分大学等との連携により、機能性野菜等の研究・開発・販売を推進します。	<共助> 取り組んでいる	—	○	農業振興課
円卓会議 大山	起業希望者には、移住者ひた暮らし支援制度が利用できるよう条件緩和を行う（空き地や空き家の提供）	既に商工支援団体や金融機関で創業に必要な経営・財務・販路開拓・人材育成の知識を習得するセミナーを開催しているが、創業者を支援する融資制度の拡充を図ります。	<公助> 実施しない	—	—	商工労政課
円卓会議 大山	移住奨励金制度を拡充し、希望者には農地を無償貸与する	子育て世代に対する移住の奨励金を検討します。	<公助> 新規事業	○	—	地域振興課
円卓会議 上津江	地区公民館で高齢者が活躍できる場を作る	地区公民館で人材バンク登録を行い、各講座の運営ボランティア等で活用し、生きがいを感じられるような活躍の場を提供します。	<共助> 取り組んでいる	—	○	社会教育課
円卓会議 上津江	返済不要の奨学金制度の創設	奨学金の返還免除制度については、免除者と返済者に不公平が生じることや市の財政負担が大きくなり持続的な運用が見込めなくなることから実施しません。	<公助> 実施しない	—	—	教育総務課
円卓会議 上津江	まちコンやTV番組を利用して出会いをつくる	他市、他団体の情報収集に努め、「出会いの場」を創出する協議会等に対して支援します。	<公助> 新規事業	○	—	企画課
円卓会議 上津江	免許証を返納した人には向こう5年間デマンドバスを無料にする	免許証返納者に対する優遇策については、市内全域において、できるだけ多くの対象者が同じ条件で優遇策を受けられる方法を摸索していきます。	<共助> 検討する	—	—	地域振興課
円卓会議 上津江	山や川の自然を生かした公園（カヌー、ターザン）や、杉などの上津江の木で作った遊具のある公園を作る	市内70箇所の公園を管理しているが、森林公園もあり、木製の遊具も設置しています。また、現在のところ、竹田公園のリニューアルをはじめ、自然を生かした田来原美しい森づくり公園などを建設中です。	<公助> 実施しない	—	—	都市整備課
円卓会議 上津江	空き家の利活用など若いUJIターンの移住助成	子育て世代の移住奨励策を検討します。	<公助> 検討する	○	—	地域振興課
円卓会議 上津江	高校生まで親と一緒に暮らせる仕組みを作る。高校のスクールバス運行など（日田市、小国）	どのような支援が必要か、保護者の意向調査を実施します。	<共助> 検討する	—	○	地域振興課

意見集約の場	意見（取組内容や方法）	市の考え				
		回 答	計画への位置づけ			
			施策・事業化	総合戦略	第6次総合計画	主管課
円卓会議 上津江	森林診断士の育成とシステム購入に係る費用を助成する	現在の段階では、助成は行わないが、必要性については検討します。	<公助> 検討する	—	○	林業振興課
円卓会議 上津江	農産加工所の整備を行い、津江特産品をブランド化（差別化）し、ネット販売を行う	農業者が6次産業として農産加工機械等の整備を行う場合の補助制度を計画しています。 また、今年度㈱つえエーピーの加工施設増設を行い生産・加工の拡大が図られています。 日田玖珠産業振興センターが取り組んでいるネット販売「日田マルシェ」を活用します。	<共助> 取り組んでいる	○	—	農業振興課
円卓会議 上津江	農林業の最低所得補償（新規就業者に限る）	「青年就農給付金事業」の活用や各種制度資金の活用・情報提供を図っていきます。	<公助> 取り組んでいる	○	—	農業振興課
円卓会議 上津江	農林業の大学（学校）をつくる	市単独としての事業が難しいので、国・県と十分な連携のもと、人材育成を図ります。	<公助> 検討する	—	○	林業振興課 農業振興課
円卓会議 上津江	小規模多機能施設 地域密着型老人ホームやシェアハウス、緊急時に高齢者を預かってくれる施設の整備（診療所、保健センターの活用）をする	支援ハウスの小規模多機能型居宅介護施設等への転換については、日田市高齢者保健福祉計画（第6期計画）において、検討事項としていることから、総合計画の策定に併せて検討していきます。	<共助> 検討する	—	○	長寿福祉課
円卓会議 上津江	出張で産婦人科医や助産婦の検診をする	妊婦の健康管理の向上を図ることを目的に、14回の妊婦健診を産婦人科に委託をしています。 出張健診については、産婦人科医等が医療現場を離れることになり、病院診療に支障を生じることが考えられることから、実現は大変厳しいと思われます。	<公助> 実施しない	—	—	健康保険課
円卓会議 上津江	自然を生かしたスポーツ（クライミング、カヌー、ボルダリング）施設の設置や既存のオートボリスや道の駅の充実・リニューアルをする。（市場、フリーマーケット、風呂、BBQ施設、大型トラックが立ち寄れる施設にする）	奥日田地域の情報発信・イベントの取り組みについては、（仮称）奥日田デザイン会議の中で検討します。	<共助> 検討する	○	—	観光課
円卓会議 上津江	高齢者が小中学校で指導する農林業の学習時間を作る	「総合的な学習の時間」で、学校や地域の実情や特色に応じて、体験活動や調べ学習なども行っており、継続して取り組んでいます。	<公助> 取り組んでいる	○	—	学校教育課
円卓会議 上津江	結婚一時金や出産祝金の支給。空家の活用や結婚したら市営住宅に無償で入居できる制度をつくる（期限付き）。	現時点では、現金を給付する事業は考えておりません。	実施しない	—	—	企画課 地域振興課

意見集約の場	意見（取組内容や方法）	回 答	市の考え			
			計画への位置づけ			
			施策・事業化	総合戦略	第6次総合計画	主管課
円卓会議 上津江	休耕農地の利活用と農業担い手の育成	「農地中間管理機構」や農業委員会により農地の集約化を図っていくと伴に、農業後継者や新規就農者等の担い手の確保・育成に対する支援の拡充を図っていきます。	<公助> 既存事業見直し	○	—	農業振興課 農業委員会
円卓会議 上津江	上津江地域の仕事（農作業その他）の紹介および募集あっせんシステムの製作と「農業は夫婦できる仕事」であることのPR	就農相談会を活用し、各種情報の提供を行い新規就農者の募集等を行っていきます。	<公助> 取り組んでいる (既存事業見直し)	—	○	農業振興課
円卓会議 上津江	上津江で見る星やホテル、雲海、滝などの自然の美しさやカブトムシ、クワガタなどの虫取り体験ができる素晴らしさをドォーモ等のTVでPRする。また現地では体験等ができるシステムをつくる。	奥日田地域の情報発信・イベントの取り組みについては、(仮称)奥日田デザイン会議の中で検討します。	<共助> 検討する	○	—	観光課
円卓会議 上津江	各世代が集える憩いの場を作る(カフェ、コインランドリー、飲み屋など)(助成)	地域内で事業に取り組む場合は、周辺地域活性化事業等をご活用いただき、取り組みを進めてもらいたい。	<共助> 実施しない	—	—	地域振興課
円卓会議 上津江	お年寄りに携帯やスマホをもたせ、健康維持に活用する。	高齢者の方の孤立化防止や閉じこもり予防として、生きがいデイサービス等なるべく他の人と交流ができる機会が持てるような施策を実施しており、今後も、高齢者の身近な場所での集いの場の創出などに取り組んでいきます。	<共助> 実施しない	—	—	長寿福祉課
円卓会議 上津江	インターネット企業の募集(個人企業主含む)	日田市企業立地促進条例の立地企業指定要件の緩和や優遇策の改善を行い、企業にとって少しでも進出しやすい条件整備を行います。	<公助> 取り組んでいる (既存事業見直し)	○	—	企業立地推進室
円卓会議 上津江	移動販売車を作る	移動販売に対する支援は、地元商店との兼ね合いもあるため慎重に検討します。	<共助> 検討する	—	○	地域振興課
円卓会議 上津江	阿蘇、小国と津江(日田)のマップを作り、熊本方面にもおいてもらう	奥日田地域の情報発信・イベントの取り組みについては、(仮称)奥日田デザイン会議の中で検討します。	<共助> 検討する	○	—	観光課
円卓会議 上津江	80歳からは5年区切りで表彰を行う	活躍の場が少ないことと長寿を表彰することとはそぐわないと考えます。表彰については、現在90歳と100歳の方に敬老祝品を贈呈しており、今後も継続していく予定です。	<公助> 取り組んでいる	—	—	長寿福祉課
円卓会議 中津江	中津江には、子どもたちの教育環境が素晴らしいと考える。しかし高校入学時に、親子とも中津江を出て行く。山村留学制度などから、移住促進に繋がられないか。	山村ならではの教育環境を情報発信し、移住促進を図ります。また、平成17年の市町村合併時に山村留学制度については、受け入れ体制等の課題から継続しないとしています。	<公助> 実施しない	—	—	地域振興課 学校教育課

意見集約の場	意見（取組内容や方法）	市の考え				
		回 答	計画への位置づけ			
			施策・事業化	総合戦略	第6次総合計画	主管課
円卓会議 中津江	メディアの活用、高齢者が農業の先生になって指導する。まずは成功事例をつくる。	JAや県と連携し、営農指導強化に向けた新たな取り組みを行う予定です。新規就農者を対象とした研修制度の中で、ベテラン農業者が講師となり指導を行っていく計画としています。	<共助> 新規事業	○	—	農業振興課
円卓会議 中津江	よそ者を呼び込む。施設の建設等により村民の仕事を増やす。	農業や林業を中心に、技能の習得を目的とした教育機関の誘致に関する情報収集を行い、市内の未利用施設(行政)の利活用を検討します。	<公助> 検討する	○	—	企画課
円卓会議 中津江	移住希望者がすぐに住めるよう空き家の改善、アパートの建築	市は貸主または借主が決まった空き家に対しては、改修の助成を行っています。また、アパートの建築については、既存の市営住宅等の活用を第一に考えております。	<共助> 取り組んでいる	○	—	地域振興課
円卓会議 中津江	環境（空気、水、食物）を売りにして家族ぐるみの移住者の受入れ。	地域で受け入れの雰囲気やルールを作っただき、市は空き家バンクを活用し、情報発信します。	<公助> 取り組んでいる	○	—	地域振興課
円卓会議 中津江	休耕している田畑を利用して作物を作りブランド化を図る。	中山間地域の農地で、ワサビ、柚子、山椒等の地域特産作物栽培を推進し、(株)つえエーピー等と連携し地域ブランドの確立を図ります。	<共助> 取り組んでいる	○	—	農業振興課
円卓会議 中津江	自然と一体化した森の美術館・ペレットやバイオマス等を使った雇用の創出	関係課との連携により誘致活動を進めます。	<公助> 取り組んでいる	—	○	企業立地推進室
円卓会議 中津江	鯛生金山で安全な食材を使った料理を提供し観光客を呼び込む。	(仮称)奥日田デザイン会議の中で検討します。	<共助> 検討する	○	—	観光課
円卓会議 中津江	断食、ダイエット食、昔の暮らし体験等のツアーを企画・実施	市民団体等でツアーを企画していただければ、経費の助成は対応できます。	<共助> 取り組んでいる	—	—	地域振興課
円卓会議 中津江	道路拡幅工事を行なっていく。そのことで住民の仕事も増える。	道路の整備は、継続して実施します。	<公助> 取り組んでいる	—	○	土木課
円卓会議 中津江	道路拡幅工事を行なっていく。そのことで住民の仕事も増える。	九州地方整備局、大分県（日田土木事務所）に対して、引き続き、国・県道の整備要望を行います。	<公助> 取り組んでいる	—	○	都市整備課
円卓会議 中津江	ウエイクボード、ジェットスキー等を利用した産業化、観光化を図る。	(仮称)奥日田デザイン会議の中で検討します。	<共助> 検討する	○	—	観光課

意見集約の場	意見（取組内容や方法）	市の考え				
		回 答	計画への位置づけ			
			施策・事業化	総合戦略	第6次総合計画	主管課
円卓会議 中津江	インターネット等で中津江をPRしていく。	地域情報を含む日田市全域の情報発信に取り組んでおり、そのなかで中津江の情報も発信しています。また、民間活力でのPRを行う場合は、支援を行います。	<共助> 取り組んでいる	○	—	情報統計課 企画課
円卓会議 中津江	SNS等を使って情報を流す。	日田市公式フェイスブックを、昨年10月15日に開設し市政情報の発信に取り組んでいます。	<共助> 取り組んでいる	—	○	情報統計課
円卓会議 中津江	40～50歳代の人や、中学生以下の子を持つ親御さんをターゲットにした「中津江に行ってみたいツアー」を企画する。	市は必要に応じ経費等の支援を行います。	<共助> 新規事業	○	—	地域振興課
円卓会議 前津江	家賃の安い住宅を建てる	極端に高くない家賃であれば問題ないと思われます。また、新たに建てるよりも、空き家の活用が有効だと考えます。	<公助> 実施しない	○	—	地域振興課
円卓会議 前津江	介護施設の拡大を図る ⇒安い料金で利用できるように	介護施設の拡大については、日田市高齢者保健福祉計画（第6期計画）にて計画を審議し策定に至っています。なお、市民税非課税世帯の方には、施設サービス・短期入所サービスの食費・居住費負担に限度額が設定され、負担が軽減される制度があります。	<公助> 実施しない	—	—	長寿福祉課
円卓会議 前津江	教育総合的な法人を設立する(山村留学生及び里親の支援他)	山村ならではの教育環境を情報発信し、移住促進を図る。(地域振興課) 平成17年の市町村合併時に山村留学制度については、受け入れ体制等の課題から継続しないとしています。	<公助> 実施しない	—	—	教育総務課
円卓会議 前津江	山村留学制度の復活	山村ならではの教育環境を情報発信し、移住促進を図る。(地域振興課) 平成17年の市町村合併時に山村留学制度については、受け入れ体制等の課題から継続しないとしています。	<公助> 実施しない	—	—	教育総務課
円卓会議 前津江	市営住宅利活用推進事業(ノマドワーカー等を募集)	市営住宅では、入居資格の市内居住要件等を廃止し、市外からの転入も可とする条例改正を行っています。特定公共賃貸住宅の入居基準については、法律上の特例により、ある程度柔軟な対応は可能となっています。	<公助> 取り組んでいる	—	○	建築住宅課
円卓会議 前津江	農林業関係総合企業をつくる(農林業従事者の年間雇用他)。食品の総合企業をつくる(農業～加工～販売)6次産業確立。・特産物料理レストランの経営。・ネット販売(全国)の取組。・奥日田米の生産・販売。・湧水を売り出す。・ダム湖を使ったイベントの取組。・釈迦岳等の対外的なPR	農業者が6次産業として農産加工機械等の整備を行う場合の補助事業を計画しています。また、情報発信・イベントの取り組みについては、(仮称)奥日田デザイン会議の中で検討します。	<公助> 新規事業	○	—	農業振興課 観光課
円卓会議 前津江	(PR)テレビCMを流す、安全な食のアピール、スノーピークと住民によるイベントの取組。都市住民との交流を進めるため、前津江を知ってもらう体験ツアー実施。※以下の事業に取組む ・「まえつえ」食材PR事業(前津江出身者との提携)、・職場体験事業(大学生・一般等)、・インターンシップ事業(福祉・教育等)、匠体験事業(業種・郷土料理等)、・「まえつえ」御前岳塾の開設	奥日田地域の情報発信・イベントの取り組みについては、(仮称)奥日田デザイン会議の中で検討します。また、必要に応じ経費等の支援を検討いたします。	<共助> 検討する	○	—	観光課 地域振興課